心臓カテーテル検査入院治療計画書　　患者氏名：　　様

主治医：

検査予定日：　月　　日　　時　　分　治療穿刺予定部位：手首（右・左）　肘関節（右・左）　足の付け根（右・左）

担当看護師名：

※前の検査の方や緊急検査が行われる場合は時間が前後することがありますので御了承下さい

		入院１日目	入院２日目		入院３日目（退院日）
			術当日（検査前）	術当日（検査後）	
日付		/	/	/	/
お薬	点滴		□（　時　分頃）に（部位：　　）に点滴を開始します 治療後まで持続となります	□検査後、2本目の点滴が終了するまで点滴は続きます 終了予定時間：（　月　日　時頃）	
	内服	□持参頂いた薬を一時お預かりします □持参頂いた薬を継続して内服して下さい □持参頂いた薬が一部中止となります （薬：　　）	□通常どおり内服してください □お昼のみ（薬　　）が中止になります	□夕食後からの薬は通常通り内服できます □中止の薬がある場合、医師へ再開確認を行います ➢（薬：　　）は　月　日より再開予定 □新しい薬が開始になります ➢（薬：　　）1日（　）回	□中止の薬がある場合、医師へ再開確認を行います ➢（薬：　　）は（　月　日）より再開予定 □新しい薬が開始になります ➢（薬：　　）1日（　）回
検査		□採血　□尿検査　□心電図 □心臓超音波　□心筋シンチ □各食前・寝る前に血糖検査があります	□医師の指示がある場合、血糖測定を行います		
食事		お食事は □循環器食（　　）Kcal　塩分（　）g未満 □（　　）食（　　）Kcal　塩分（　）g	□朝食は食べられますが、　**昼食は食べられません**	□検査終了直後より水分のみ摂取できます □検査後1時間後から食べられます □夕食は食べられます （安静時間内の場合、看護師が介助します）	
処置		□身長と体重を測定します □検査後の観察のために動脈に印をつけます □必要時カテーテル挿入周囲の毛をカットします □腹囲を測定します	□点滴時に検査着に着替えてもらいます □検査中に動く事は検査の妨げになるため、安静を保つ目的で（　時　分頃）に尿の管を入れます □（　時　分頃）に車いすにて検査室へ案内します ※緊急処置や複数予定が入っている場合は、時間が前後する事があります	**□造影剤を体の外に出すために水分をたくさん摂って下さい** □尿の管は（　時　分頃）に抜くことができます □治療後出血予防のため、管を入れた部分が圧迫されています 帰室後医師の指示により圧迫を緩めていきます **・腕からの場合、** □帰室後1時間おきに出血なければ圧迫を緩めていき、最終的に（　　時頃）に圧迫をはずします **・足の付け根からの場合、** □出血なければ圧迫している帯を（　時　分頃）に緩めます □圧迫の除去は翌朝（　時　分頃）になります	□検査の際、カテーテルの管を入れた所の消毒を看護師にて行います □退院前に腹囲測定をします
安静・活動		入院後の活動範囲は □病院内自由です　□病棟内自由です □必要時リハビリが始まります □入浴は可能です 男性は月・水・金：午前、火・木・土：午後 女性は火・木・土：午前、月・水・金：午後	□検査前の入浴は可能です □体拭きを希望される方は遠慮なく申しつけ下さい	**・腕からの場合、** □ 帰室後1時間**（　時　分頃まで）はベッド上で絶対安静** です **・足の付け根からの場合、** **□帰室後◆時間は（　時　分頃まで）はベッド上で絶対安静** です □その後ベッド上で起き上がりなどは可能ですが、 **（　時　分頃まで）**は**ベットから降りたり活動したりできません**	
説明・指導		□薬剤師による説明があります □栄養士による指導があります	□**ご家族の方は検査予定30分前にご来院下さい**	□出血や痛みを感じた場合は我慢せずに看護師へお知らせ下さい □医師により結果説明があります ※当日の検査や緊急処置等が全て終了してからの説明になりますので、説明までに時間を要する事があります	□次回受診の説明があります。 □栄養指導があります。 □薬剤指導があります。
その他		□検査承諾書の確認を行います □必要時心疾患手帳を購入してもらいます			□退院の書類、預かっている薬や手帳等をお渡しします □紹介状がある場合、お返事は後日郵送になります □会計より連絡がありましたら、看護師よりお知らせします
サイン					

※病状に応じてこのスケジュールは変更になる場合があります
ご不明な点がございましたら、看護師にお尋ねください

平成26年9月改定